タイトル

田中太郎1, 田中一郎1,2, 田中二郎3

1 ○○大学××××学部, 2 ○○大学××××学部, 3 ○○大学××××学部

若手奨励賞の審査対象となる抄録本文をここに書く（MS明朝、11pt）。分量は2ページとし、抄録本体（主に１ページ目を利用）、および関連する図とその簡単な説明（主に２ページ目を利用）を記載のこと。抄録本体の書式は、配布プログラムに掲載される一般抄録のものに準じる。内容の重複は構わないが、若手奨励賞審査用の抄録は大会プログラムには掲載されず、審査のための非公開資料として扱われるため、一般抄録には含まれていない内容のものがあってもよい。

段落設定、行間設定、文字数と行数、余白などの各種項目について、このテンプレートで設定されている値は変更しないこと。

図や表は使用して良い。カラー可。図表の数に上限は設けない。ただし、図番号もしくは表番号とタイトルを必ずつけて、本文中で図番号もしくは表番号を引用すること。図番号とタイトルは図の下部に、表番号とタイトルは表の上部に付ける。タイトルはテキストボックスを使って作成し、図や表とともに「グループ化」すると、PDF化したときにレイアウト崩れなどのトラブルが生じにくくなる。

抄録の本文は、「目的」「方法」などの項目を立てない。参考文献がある場合には、本文の末尾に明記の上、適切に引用をすること。参考文献の書式は指定しないが、それぞれの分野で標準的な書き方に準拠すること。実施した実験が、所属組織の定める倫理規定に準じていることを明示すること。利益相反関係の開示が望ましいと判断される研究については、本文中で積極的に明示すること。抄録の提出に先立って、すべての共著者から同意を得ること。

提出するファイルはPDF形式のみとする。作成したPDFを印刷し、レイアウト崩れや図表の解像度が問題ないことを確認の上、提出すること。